

市立

Kasai City Hospital

# 加西病院だより

平成16年9月号

第3号



## 今月の 主な内容

院長に就任して.....	2ページ
医療安全管理担当になって.....	4ページ
かかりつけ医紹介パンフレット.....	5ページ
天沼医院ご紹介、いずみ泌尿器科ご紹介.....	6ページ
新任者いんたびゅ ~ .....	7~9ページ
脳卒中のリハビリテーション.....	10ページ
第1回 市立加西病院ホスピタルフェア.....	11ページ

# 「院長に就任して」



院長 山辺 裕

この度、市立加西病院の院長に就きました山辺です。未だ若輩ですが、よろしくお願ひ申し上げます。

## 以前のこと

私は三年前の2001年（平成13年）本院に赴任し、内科副院長を勤めてまいりました。それ以前は神戸大学の循環呼吸器講座で15年間教官を勤めました。私が大学を退官する頃、社会や国からの医療への要望や批判が大学にも押し寄せて来ている状況でした。大学医学部に限らず日本の医療全体が改革されることが国民的要請であることが、誰の目にも明らかになっていました。私も、自分自身がそのような課題に取り組まねばならぬと感じながら医学教育改革に取り組んでいました。新しい医学教育制度の導入が一段落したところで大学を辞しました。

## 本院でのこれまで

本院で働き始めてすぐ、当時進行中であった病院機能を改善するプロジェクトの幾つかに参画しました。病院機能評価受審や、病院運営の基本方針の作成や、新医師臨床研修制度や、病棟増改築や、大型診療機器の導入や、電子カルテの導入や、院内部署横断的な組織の運営や、地域の診療所の先生方との良好な連携の促進、といった事柄です。これらのプロジェクトは、市立加西病院の診療レベルを確実に向上させる事業となりました。またこれらの改革に呼応するかのよう、高い能力を持ったスタッフ医師達が大量して赴任してきました。これまでの医師異動に比較すると、驚くような活発な人事交流です。当然、優秀な指導医師に鍛えられて医療スタッフ達の実力も急激に伸びてきました。

## 院長の仕事

このような時点で私が院長職を引き継ぐことになりました。

私はこれまで、生涯において未知へのチャレンジを行わねばならない機転が何度かあるものと思ってきました。身近に接してきた先輩達を見ていてもそのような思いを強くします。院長の仕事始めて四ヶ月余り、この仕事が自分にとって未踏の分野であり、困難なものであることを認識させてくれるのに十分な時間です。

『病院が進むべき方向を見極め、その方向に沿って方針を立て、体制を確立し、さらに発展を遂げるために人を育ててゆくこと。』概念的に言えば、院長の仕事とはそのようなものと考えています。概念的には理解できるのですが、そのことを具体化させてゆく個々の判断は難しいことばかりです。相談相手が必須です。近隣の病院の院長先生方とお話させていただく機会があると、相談し教えて頂きます。私は電子メールが好きですので、遠くの院長先生には失礼をかえりみずメールで相談させていただきま。意外だったのは、ベテランの院長先生も相談相手が必要だという点で私のような新米と変わらないことでした。

## 病院を決めるもの

しかし、院長として以下のように悩みが尽きません。「本院の進むべき方向」とは何か？ その方向性は市立加西病院として本当に妥当なのか？ いま実行しようとしている方針は進むべき方向と合致しているのか？ 以上のようなことを考え出すときりがありません。また「体制の確立」は院長の一人相撲で出来ることではありません。職員の参画する意欲がなければ不可能です。「人を育てる」のは文化的風土です。「人を育てる」病院文化の創造には長い道程と職員全体のボランティア的努力が必要です。職員に加西病院で医療することへの充実と満足がなければ、ボランティア的努力など期待することはできません。

## 出来る事から...

どうやってこれらの難問に答え、どうやってこれらの課題を実行に移してゆくか。私の頭の中を覗いてみても、絵のような解決法などあるはずありません。しかし悩んでいても始まりません。「人間、出来ることしか出来ない」という思い切りも大事です。そこで、現場に足を運んで、実情を見ることから始めています。病院ホームページにも書きましたが、「なんでも見てやろう、知ってやろう」が今年の私の個人的テーマです。「各部署の細部を知り、全体の中で個々を関連づけることが出来れば、自ずと知恵も浮かんでくるだろう。」というのが私のオプティミスティックな発想です。

また、物事の達成には具体的な目標が必要です。本年から病院の年度目標を掲げて、職員の力を集約する取り組みを始めました。初年度は『患者安全対策 あらゆる事をあらゆる場所で!』と決めました。これが最優先課題であると考えました。今、「患者安全対策」の面から院内を包括的に掘り起こし、不足を補い、有効なシステムを導入することに全力をあげています。

## 最後に病院の宣伝を

上記のように院長の悩みを書き連ねますと、「市立加西病院はさぞかし落ち込んだ病院なのだろう。」と

思われますと困ります。本院の医療レベルはかつて無いほど高まっています。大型診療機器を一新し、専門医師の迅速で的確な診断は院内の信頼も厚い。救急医療に力を入れ、とくに循環器科と消化器科は緊急インターベンション治療(胸痛救急、吐下血救急)を常時24時間受け入れています。外科では肝胆膵の規模の大きな手術を行い、整形の股関節手術は新聞でも何度か紹介されています。その他の診療科の医療も自慢できるものばかりです。その診療科18科で垣根の無い協力関係をもって、複雑な合併症のある疾患にも全院的な体制で対応しています。また昨年度に増改築した病棟は環境もよく、入院診療に適した体制が整っています。地域診療所の先生方との連携には特に力を入れております。他施設の先生からの紹介の患者様は優先して対応し、紹介に対して100%返書することを地域医療室が責任をもって行っています。また、公立病院が地域のなかで真に役立つためには、病院の活動が市民に支持されていなければ絵に描いた餅です。市民に開かれる方途のひとつとして、今年9月25日には『ホスピタル・フェア ~市民とのつながりを求めて』を開催することとなりました。これからも市立加西病院は、市民に開かれた市民のための病院をめざして努力してゆく所存です。

どうぞ、本院を活用下さいませようお願いいたします。

## 各診療科部長名と外来日

<b>【内科】</b> 山辺 裕 院長 田尻 英一 内科部長 山谷 利幸 診療部長	火曜日・初診、金曜日午前・初診後予約外来。 月曜日・初診、金曜日・初再診、火曜日・専門診(心臓病)。 金曜日・初診、火および木曜日・専門診(代謝糖尿病)。	<b>【産婦人科】</b> 西島 光浩 産婦人科部長	月・水・金・初再診予約外来。
<b>【消化器科】</b> 北嶋 直人 消化器科部長	水曜日・初診、木曜日・専門診(消化器)。	<b>【小児科】</b> 平井 孝長 小児科部長	毎日外来有り。
<b>【循環器科】</b> 森 益規 循環器科部長	木曜日・初診、月曜日・専門診(循環器・冠疾患)。	<b>【泌尿器科】</b> 奥田 喜啓 泌尿器科部長	月・水・金曜日。
<b>【呼吸器科】</b> 城谷 知彦 呼吸器科部長	月および木曜日・専門診(呼吸器)。	<b>【皮膚科】</b> 今村 忍 皮膚科部長	月・火・水・金曜日。
<b>【外科】</b> 内藤 伸三 副院長 河村 貴 外科部長	火および水曜日・初再診。 月および木曜日・初再診。	<b>【耳鼻咽喉科】</b> 奥窪 明子 耳鼻咽喉科部長	月・火・水・金曜日。
<b>【整形外科】</b> 矢野 悟 副院長 山田 昌弘 整形外科部長	月および金曜日・初診、木曜日・再診。 水曜日・初診、金曜日・再診、木曜日・予約診。	<b>【眼科】</b> 遠藤 実 眼科部長	毎日。
		<b>【精神科】</b> 水谷 雅信 精神科部長	火・水・木・金曜日。
		<b>【放射線科】</b> 竹中 大祐 放射線科部長	月・水・金曜日。
		<b>【麻酔科】</b> 林 万亀男 麻酔科部長	月・木曜日。



# 医療安全管理担当になって

- インフォームド・コンセントについて思うこと -



宇野 敏弘  
医療安全管理担当

4月より医療安全管理を担当しています。リスクマネジメントに関して、少しは知識があったとはいえ、いったいどのようなことをするのか不安一杯。ハッキリ言ってしまうと、リスクのりの字も

知らなかった方が正解。マネジメントということでは、パソコンには多少なりとも心得があるので大丈夫とは思っていましたが、院内全体を調整していくようなことはなかなか大変というのを実感しています。

医療の世界はリスクと表裏一体のところではあるものの、安全性、標準化という考え方は遅れています。専門分野化しているため、専門外のものからはなかなかわかりづらいつらいつらあります。そのために部外者から干渉されない(または、されにくい)システムになっていました。逆にそれが標準化という面で遅れていた原因と思われる。

最近では患者様側の認識に変化が出てきて、以前なら特に問題とならなかつたようなことが、時として医療問題になったりすることがあります。そうならないまでも、医療者側へのクレームはよく起こります。権利意識の高まりという実感もありますが、我々医療者側が、そのような患者様側の意識変化に追いついていない面もあるのではないかと感じています。

そのようなことから、最近 **1 インフォームド・コンセント(IC)** の充実ということが盛んにいわれています。本院でも統一したものにするため、目下、『インフォームド・コンセント・ガイドライン案』を策定中であり、その中でのポイントとして、

1. 受けない場合に予測される症状の推移と可能な他の治療法
2. 特に重要なICを得る際には、病院側、患者様側ともに複数であることが望ましい。病院側では可能な限り担当看護師などが立ち会う

以上は、従来のICでは弱かった点だと思えます。治療法として「これしかない!」「これが一番イ!」と思っても、選択枝はいくつか用意して、それぞれメリット、デメリットを説明します。また、場合によ

ては **2 セカンドオピニオン** についても説明が必要です。そして、最終的には患者様に自分の判断で決めていただくこと、即ち **3 インフォームド・ディシジョン** または **4 インフォームド・チョイス** が重要です。

医療訴訟に発展しているケースでは、IC以前の問題として、医療者側と患者様側の信頼関係が崩れてしまっているのが原因だと思われる。ICを得、承諾書をとったからといって、それで充分という訳ではありません。ICは、医師が法律上のトラブルを避けるためのものではなく、より良い医療を行うためのものです。医師の説明と患者の同意がいかに合法的なものであっても、相互を尊重し合う精神と、相互が参加する意思決定がなければ、ICとはいえません。この2点は我々医療者側としては、十分に認識しておかなければなりません。

医療安全管理担当となって、日々発生しているヒヤリ・ハットに対してどうプライオリティ(優先順位)をつけて対応していくか、そして医療安全上必要と考えられる様々な対策のために院内全体をどうとりまとめていくのか、私の重要な仕事と思っています。

<p><b>1...インフォームド・コンセント(informed consent)</b> 説明と同意という意味。 患者が自分の病気と医療行為について、知りたいことを“知る権利”があり、治療方法を自分で決める“決定する権利”を持つことをいう。個人主義の意識が高いアメリカで生まれ、80年代半ばから日本でも必要性が認識されてきている。</p>
<p><b>2...セカンドオピニオン(second opinion)</b> 第二の診断という意味。 病気の理解を深めるために主治医以外の意見を聞いて情報収集すること。 1.主治医の診断や方針に対する確認ができる 2.治療の妥当性を確認できる 3.主治医の示す治療法以外の治療法が得られる可能性がある 以上3点が効用として考えられる。</p>
<p><b>3...インフォームド・ディシジョン(informed decision)</b> 「説明と選択」というふうに訳されている。 つまり十分な説明を受けた上で、患者さん側が治療方針を選択すること。</p>
<p><b>4...インフォームド・チョイス(informed choice)</b> 医療側の提示する治療プランに「同意」することとまでは、十分な説明と情報を基盤に、患者は医療スタッフの示す選択枝から、自ら「選択(チョイス)」しようというものです。</p>

# 「かかりつけ医紹介パンフレット」

—上手にご利用を!!—

## 地域医療室 福井 富子

このたび、病診連携の推進の一環といたしまして市立加西病院の外来スペース2ヶ所（外来内科前と薬局前）に加西市内診療所の先生方の情報パンフレットを設置して、患者様にお持ち帰りいただくことを計画致しました。

公開情報としまして、「診療科目」「診察日」「診療時間」「休診日」「地区」「住所・電話・FAX」「先生の写真と医院の写真」「裏面に医院の地図」などを掲載しております。

さて、この「かかりつけ医紹介パンフレット」は、加西市医師会の先生方のご協力を得まして作成することができました。又、「かかりつけ医紹介パンフレット」は、患者様方に大変好評で6月中旬に設置いたしましたから約半月間で、150組分ご利用戴いています。

現在、市立加西病院が取り組んでいます「病診連携」は、患者様が加西病院と開業医の先生の間を症状に応じて行き来していただく仕組みで、病院と開業医の先生がお互い協力しあい一体となり、市民の皆様安心して効率の良い医療サービスを提供しようとする体制です。又、この「病診連携」は国からも勧められている仕組みです。

そこで、加西市には“かかりつけ医”制度があります。かかりつけ医は患者様の身近にあって、患者様の健康問題をいつでも相談できる先生です。そして、比較的症状の安定した患者様は、外来診療に力を入れられている開業医の先生に“かかりつけ医”として、家族ぐるみの健康管理をして戴ける仕組みがあります。

市立加西病院は、“かかりつけ医”の先生と患者様を紹介したりされたりする連携を行っており、その時、患者様が市立加西病院に設置しております「かかりつけ医紹介パンフレット」を必要に応じて、上手にご利用戴きましたら幸いに思います。

又、患者様が“かかりつけ医”の先生のところで、病院診療が必要になった時“かかりつけ医”の先生を紹介があれば、市立加西病院は優先して診察や入院を行いますし、救急を自由に受診できる事ができます。

この様な制度を利用して、長寿社会を健康で心豊かにすごしましょう。どうぞ、市立加西病院とかかりつけ医の先生の連携診療を上手にご利用ください。

そこで、実際に「かかりつけ医紹介パンフレット」をご利用いただいた患者様の感想をご紹介します。

Aさん。「顔写真がのせてあるので開業医の先生との親密度が増して、ますます心やすい様に思いますし、親しみからおもわず微笑んでしまいます。また、開業医の先生に思っている事を素直に言いやすくなりました。」

Bさん。「医院の地図を見て、開業医の先生の場所がわかり有難いです。又、初めて行く医院であれば、近くまで行ってもなかなか分からないものですが、パンフレットにのっている建物を探して、ああ、ここだという事が分かり助かります。」

Cさん。「診療科目が分かり例えば内科でかかっても、他のところも悪ければ、心おきなく診て欲しいという事を言えるので安心できます。」

Dさん。「休診日や診療時間が書いてあるので、それを見て利用させてもらっています。」

など大変うれしい患者様の生の声を戴いています。

今後、ますます地域医療室は、市民のためにある市立加西病院とかかりつけ医の先生の病診連携がスムーズに運ぶようスタッフ一同ご協力させて戴きます。



# わが町、かかりつけ医

## 「天沼医院」ご紹介



天沼 史 先生

加西郵便局の近く、北条楽器のとなりの天沼医院を訪ねました。迎えてくれたのは、さわやかな2名の受付女性。診察室のドアを開けると2名の看護師さんがにこやかに案内してくれます。なんとも優しい天沼先生にお話をうかがいました。

京都で生まれ育ち、京都大学で学ばれた先生が縁あってこの加西の地に病院をひらかれてからはや30年あまり。「患者様も高齢化されて…」と少し寂しげでした。それでも、毎日頑張っておられる元気の秘訣は？と尋ねると、「10年以上続けているウォーキングかな…」とはにかんでおられました。

小さな頃から森の生き物が大好きだったとおっしゃる先生のモットーは“できるだけ患者様の話を聴いて診察します”。優しくシャイな人柄がにじみでていらっしゃいました。（文：広報委員）

〒675-2311

加西市北条町横尾249-1

TEL・FAX 0790-42-3636



## 「いずみ泌尿器科」ご紹介



泉 武寛 先生

いずみ泌尿器科が加西の中心地に開院してから、はや2年になります。近くには、外科・内科・皮膚科・眼科といった医院があり、まるで医療モールのようなようです。

患者さんの男女比は6：4とやや男性が多いとのこと。高齢の患者さんが多いため、病院同士の連絡は密にとられているそうです。夜中でも診察されることもたびたびか！！以前に加西病院に勤務されていましたが、開院されてから「1人1人の

診療にかけられる時間が十分にとれるようになったのがうれしい」と話されていました。また、「患者さんに優しく、細やかな事にもよく気がつくスタッフが自慢」とのこと。明るい雰囲気医院です。（文：広報委員）

〒675-2303

加西市北条町古坂7丁目117

TEL 0790-42-5900

FAX 0790-42-5901






# 新任者 いんたびゅー

出身地 趣味・特技 自己PR 好きな言葉、信念、モットーがあれば


**内科** 福井県  
高島 俊晴  
また、バイク、馬にのり  
たいです。旅行に行きた  
いとずっと思っています  
小さなことからコツコ  
ツと  
god bless you.



**内科** よろしくお願ひします  
川森 裕之




**内科** 福岡県  
秦 明登  
ラグビー  
おなか  
好きな言葉「中庸」




**内科** 広島県  
永久 絵美子  
バスケットボール、映  
画鑑賞  
御迷惑をおかけしま  
すが、よろしくお願ひ  
します  
努力、笑顔、元気




**内科** 石川県小松市(ゴジラ  
松井と同郷)神戸大卒  
上田 健博  
音楽、ギター  
小さなことからコツコ  
ツと  
マイペースで頑張りま  
す




**外科** 神戸市  
中村 洋一郎  
趣味:音楽を聴く程度、  
子供(自分の)と遊ぶ事  
特技:特になし  
地域医療に貢献でき  
るようがんばります  
好きな言葉:朝の来な  
い夜はない




**外科** 神戸市  
藤田 敏忠  
登山  
医療サービスの向上  
を目指して勉強してまい  
りたいと思いますので宜  
しくお願ひします  
千里の道も一歩から




**整形外科** 西宮市  
人羅 俊明  
テニス、釣り  
明るく元気な整形外  
科医です  
positive thinking



**整形外科** 大阪府茨木市  
高山 孝治  
旅行  
初めて加西に来ました  
いろいろ散策してみたい  
です  
痛みをとるのが仕事  
です




**耳鼻咽喉科** 徳島県鳴門市、大学  
益田 葉子 時代は神戸  
旅、バトミントン、観劇  
(劇、ミュージカル)  
とりあえず、元気です  
Tomorrow is another day






**小児科**  
酒井 圭子



加西市  
社交ダンス。日本ポールのルームダンス連盟(JBDF)認定プロ。学生時代から踊っていましたが、H14にプロになりました。興味のある方は一緒にダンスをしてみませんか？  
いつも明るく元気よくをモットーにしています時々天然ボケが出るのは許して...  
一生勉強、一生青春

**眼科**

遠藤 実



岡山県  
子供と遊ぶこと。  
よろしく願いいたします

**精神科**

水谷 雅信



名古屋市  
ガーデニング  
身長194cmで、どこにいても目立ってしまいます

**精神科**

荒川 守



神戸市  
水泳  
未熟者ですが、どうぞ宜しくお願いします  
家族愛

**皮膚科**

大野 健太郎



神戸市  
テニス、スキー、ボード、ドライブ  
小さなことからコツコツと  
加西にきてから運が悪いので好転するよう頑張ります

**放射線科**

寺嶋 千貴



大阪府箕面市  
釣り、スキー、ヨット、ラジコン飛行機  
がんばります  
日本人であることに誇りを持ちたいと思います

**臨床研修医**

菅野 哲平



静岡県(富士山の下)  
釣り、映画、旅行、スキューバダイビング、シュノーケリング  
あちらこちらで多大な迷惑をかけていますが、この場をかりて“ごめんなさい”  
好きな言葉...便秘

**臨床研修医**

新保 慶輔



稲美町  
パレー、ドライブ  
田舎で生まれ、田舎で育ち、田舎で働いています  
努力、根性、気合

**中央検査科**

糸口 耕平



加古川市  
映画鑑賞、ドライブ、テニス  
元気だけが取柄です!!  
完全燃焼

**中央放射線科**

清水 良平



氷上郡(10月より丹波市)  
趣味:読書、特技:球技  
真面目すぎず、ふざけすぎずがんばります  
信念:最大の努力が最高の成果を生む

**中材・手術室**

藤原 わかな



加古川市  
映画、テニス  
Ope室経験を生かして、こちらのOpe室でもがんばります



**東3病棟**  
谷勝 由佳里




加東郡滝野町  
読書  
コツコツと仕事をして、皆様にできるだけ迷惑をかけない様にします







**東3病棟** 多可郡  
**近藤 芳美** 最近お風呂通い、プー  
 ル通いにハマっています  
 マイペースなところが  
 あると思いますが、自分  
 なりに全力で精進してい  
 きたいと思います




**東4病棟** 美方郡美方町  
**井端 加奈** 趣味 買い物・車  
 特技 スキー  
 明るく元気に頑張っ  
 ていきたいです  
 七転び八起き





**東4病棟** 加西市上宮木町  
**西村 梓** ショッピング  
 まだまだ慣れない事ば  
 かりですが、日々勉強で  
 頑張ります  
 何でも気軽に声をか  
 けて下さい。よろしくお  
 願います  
 「一期一会」「努力に  
 勝る天才なし」



**3病棟** 多可郡中町(実家は  
 岡山県)  
**竹内 加奈子** 食べること、寝ること、  
 買い物が好きです  
 先輩や患者さんにい  
 つも迷惑をかけながら  
 毎日頑張ってます。早く  
 一人前のナースになれ  
 る様一生懸命頑張ります。  
 よろしく願います  
 好きな言葉は「凜」で  
 す




**3病棟** 加西市  
**西村 朋美** 買い物、音楽をきくこ  
 と  
 前向きに笑顔を忘れ  
 ず頑張っていきたいです  
 特になし




**4病棟** 加西市  
**大谷 優子** 映画鑑賞  
 早く一人前の看護師  
 になれるように頑張りに  
 います  
 なせばなる




**4病棟** 神崎郡神崎町  
**前川 いくみ** 休みの日は友人や姉  
 妹と出かけたりする事が  
 好きです  
 小さな頃からなりたか  
 った看護師になれたので、  
 次は自分の目指す看護  
 師になれるように目標を  
 持って前向きな心で一  
 生懸命頑張っていこうと  
 思います  
 人の心と人の体、自分  
 の心と自分の体を大切  
 にできる人でありたいで  
 す




**5病棟** 小野市  
**前田 藍子** 映画鑑賞  
 患者様の役に立てる  
 ようがんばりたいです  
 なせばなる




**5病棟** 神崎郡福崎町  
**西島 直子** バドミントン、犬の散歩、  
 また新しく見つけたいと  
 思ってます  
 仕事を覚えるのが遅  
 い私ですが患者さんの  
 前では笑顔だけは忘れ  
 ず頑張りたいと思います。  
 よろしく願います  
 とにかく前向きに頑張  
 っていること!すぐマイナ  
 ス思考になるので...



**5病棟** 加古川市  
**白井 裕子** カラオケ、買い物、ドラ  
 イブ  
 少し人見知りをするこ  
 とがありますが、慣れる  
 とよく話るので仲良く  
 してください  
 何でも新しいことにチ  
 ャレンジするように心掛  
 けています。



**6病棟** 小野市  
**溪本 華子** バスケット、バレー  
 笑顔をとやさず、責任  
 をもって頑張ります。よ  
 ろしく願います  
 笑顔 ^ ^



**6病棟** 加西市です。もともとは  
 神戸ですが...  
**蓬莱 幸代** 好きなことは寝ることな  
 のですが...あ。料理は出来  
 ます。ぎょうざとか友達には  
 好評ですよ...特技??  
 患者さんのために一生  
 懸命頑張りたいです相手  
 を思いやる優しい看護師を  
 目指します  
 好きな言葉は...「ありが  
 とう」です。優しい、温かい  
 言葉だと思うのです(^ ^)




# 脳卒中のリハビリテーション

## リハビリテーション科

脳卒中になると、脳のどの部分にどの程度の障害が起きたかによって、様々な症状が現れます。その症状は、意識消失、手足の運動麻痺やしびれ、物が認知できない、言語障害（うまく話せない、言いたい言葉が出てこない、人の言う事を理解できない）などまさに多種多様です。このような後遺症を少しでも減らすために、発症後できるだけ早期から理学療法士、作業療法士、言語聴覚士がかかわってリハビリテーション（機能回復訓練）が行われます。リハビリテーションを行うにあたって、医師・看護師・リハビリスタッフが協力して患者さんの治療計画と目標を立て、リハビリテーションが行われます。

理学療法では、麻痺した手足の機能回復を図りながら、「寝返り 起き上がり 座る 立つ 歩く」という一連の運動をそれぞれの症状に合わせて行います。また、足の麻痺が重度であれば、プラスチックの装具を着けて歩く練習を行ったりします。

作業療法では、麻痺した手の機能回復の練習を行いながら、着替え・トイレ動作・入浴動作などの日常生活における動作や、家事や仕事に必要な動作を練習します。さらに、症状に合わせて自助具（自分でできるように工夫した道具）を使って動作の練習を行います。

もし、麻痺した方が利き手の場合は、利き手の交換の練習を行ったりします。認知の障害や精神活動の障害に対してもアプローチを行います。

言語聴覚療法では、「話す、聞く、読む、書く」といった練習によりコミュニケーションの回復を促します。また、食べ物をうまく飲み込めない症状がある場合には、飲み込む練習を行います。

最後に、リハビリテーションは「治す」のではなく「最大限の回復」をめざして行われています。各専門職がそれぞれの目標に向かって協力・連携しながら行っていきますが、患者さんの退院後の生活に対する前向きな意欲がもっとも必要です。



## 病院ボランティアを募集しています

病院の総合案内にて、案内や受付補助、車椅子介助などをしていただけるボランティアの方を募集しています。

平日の午前中で右記の曜日にお時間のある方、病院ボランティアとして活躍されてはいかがでしょうか。

火曜日	1名
水曜日	1名
金曜日	2名

ご応募をお待ちしています。連絡先は市立加西病院 地域医療室(電話42-2200)

# 第1回 市立加西病院 ホスピタル・フェア

と き：平成16年9月25日(土)9:00~13:00

ところ：市立加西病院 薬局前(メイン会場)、リハビリ室ほか(サブ会場)

市民のみなさんに健康診断をはじめ、相談や公開講座などを行います。ご来場をお待ちしています。

## 第1部 研究発表会 9:00~10:15

ポスターセッション形式で院内での様々な取り組みを紹介いたします

## 第2部 公開広場 10:30~13:00

**気になる健康をチェック**  
 薬局前では、血圧測定、体脂肪測定、動脈硬化測定などの健康診断を行っています。

**腹臥位療法、介護教室**  
 リハビリ室にて、介護教室をはじめ腰痛体操、腹臥位療法の紹介、アロマセラピー体験を行っています。担当看護師が丁寧にご説明いたします。

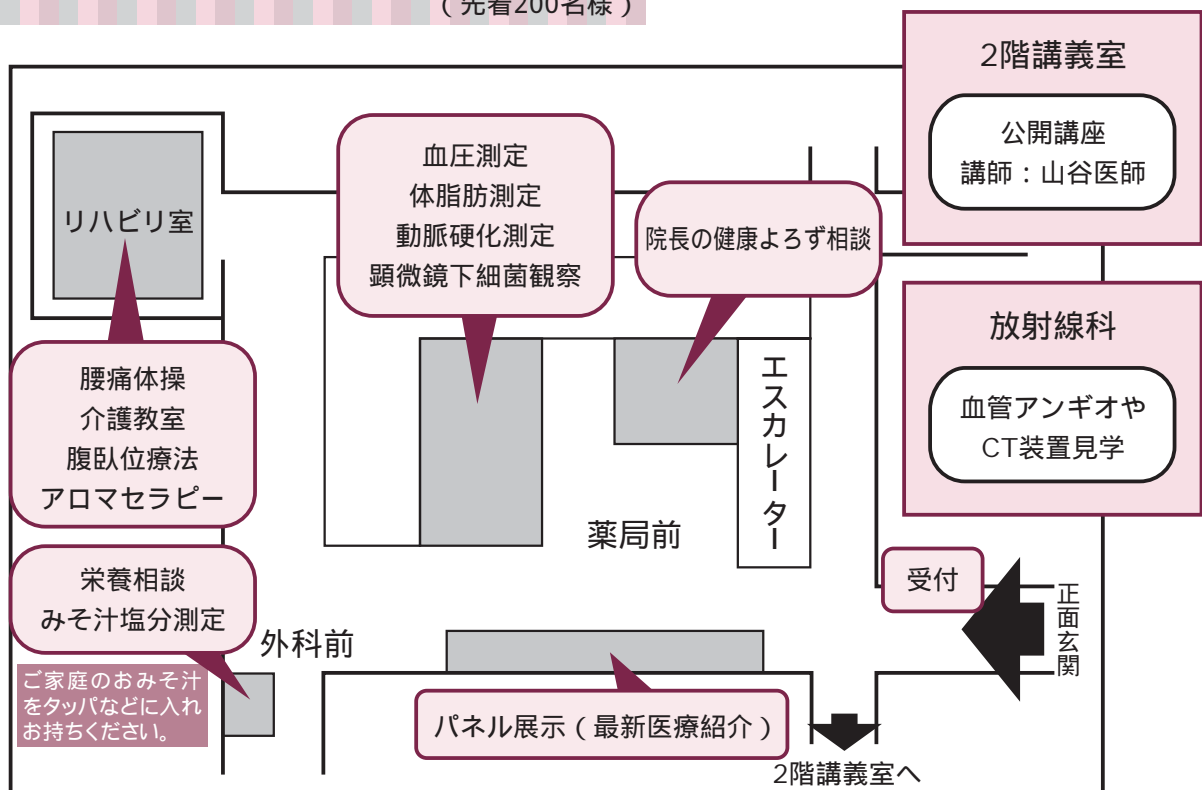
**病院設備見学ツアー**  
 普段はゆっくり見ることがない、血管アンギオ、CT装置の見学ツアー。

**健康に関する相談**  
 院長の健康よろず相談や、管理栄養士による栄養相談をお受けいたします。

公開講座(11:00~11:30)

「血糖値が気になる方へ」講師：山谷医師

参加は無料です。ご来場の方には粗品を進呈いたします。  
 (先着200名様)



お問い合わせ 市立加西病院 ホスピタル・フェア実行委員会 TEL 42-2200(内線2428)



# 外来診察医担当表

平成16年9月1日現在

		診察室	月	火	水	木	金		
内科	総合外来	初診	8	田尻	山辺	北嶋	森	山谷	
		初再診	7	高島	井上/秦(交代)	井関	井関/川森(午後1時で交代)	田尻	
		再診	6	河合		大原/山本(交代)			
	専門外来	予約診		6		山谷(消化器・代謝)		山谷(糖尿病)	井上(消化器・内分泌)
				5	森(心臓病・冠疾患)	田尻(心臓病)	北崎(心臓病・不整脈)	北嶋(消化器・肝臓)	山辺(初診後説明)
				26	城谷(肺疾患)		河合(心臓病・心不全)	城谷(肺疾患)	
				午後	処置室		北崎(心臓ペースM)		
地域医療室	人間ドック(11:00~12:00)	30	山谷	城谷	山辺	田尻	山辺		
神経内科			休診中						
外科		18	河村	内藤	内藤	河村	岩谷		
		20	藤田	交代で診察	中村	藤田			
		午後	河村(肝胆膵)			河村(肝胆膵)			
整形外科	初診	21	矢野	交代で診察	箱木	山田	矢野		
	再診	22	箱木	交代で診察	山田(予約診)	矢野	山田		
		23	人羅	矢野(月1回(股関節火曜外来))	高山	中島	中島		
耳鼻咽喉科		1	奥窪	奥窪	奥窪	神大	奥窪		
		午後	益田	益田	益田		益田		
精神科		3	榎林	水谷	水谷	水谷	水谷		
			荒川	榎林	榎林	荒川	荒川		
産婦人科		15	西島	喜吉	西島	喜吉	西島		
		午後		喜吉(予約診)	西島/喜吉(更年期)		西島/喜吉(産後検診)		
小児科		10	平井	酒井	平井	酒井	平井		
		午後	(慢性疾患・夜尿症) (アレルギー) 酒井	(アレルギー) (低身長) 平井	(心エコー) 平井・酒井	(予防接種) 平井・酒井	(乳児検診) (アレルギー)(低身長) 平井		
眼科		25	遠藤	遠藤	遠藤	遠藤	遠藤		
			渡部	神大	渡部	渡部			
泌尿器科		12	奥田	小林	奥田	小林	奥田		
		午後	奥田/小林(前立腺)						
皮膚科		2	今村	今村	大野	大野	今村		
			大野		今村		大野		
		午後		今村(美容外来第4火曜)	今村/大野(予約診)		今村/大野(予約診)		
放射線科		27	竹中/寺嶋		竹中/寺嶋				
		17					竹中/寺嶋		
麻酔科		16	林			林			
			石島			石島			

【受付時間】 新来院の方(午前8時30分~午前11時30分)

再来院の方(午前7時30分~午前11時30分)

受付窓口へ  
お越しください

- ・初めて加西病院を受診される方
- ・今回受診される診療科が初めての方
- ・診察券(ＩＤカード)をお持ちでない方

・ＩＤカードにより再来受診機で受付を行ってください。

月に一度は保険証の確認をいたしております。中央受付にご提出ください。  
医師の都合により変更がありますので、案内板をご確認ください。